

東北大学 韓国学ウェビナー

コロナ禍の中の在日コリアンの現状と展望

2020年

6月26日 **金** 14:00-17:00

プ
ロ
グ
ラ
ム

第一部 開会

挨拶 李江漢 韓国学振興事業団長
伊藤 亜人 東京大学名誉教授

趣旨説明 李仁子 東北大学准教授、東北韓国学フォーラム代表

第二部 報告

第三部 パネルディスカッション

伊藤 亜人 東京大学名誉教授
金セツピョル 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 特任助教
安鍾洙 漢陽大学 グローバル多文化研究院 研究員

報
告

コロナ禍の在外国民保護活動：ダイヤモンドプリンセス号のコロナ対策の実践

尹喜榮 駐横浜総領事館・総領事

4次産業革命時代がもたらすデジタル朝鮮通信使への道

廉宗淳 e-Corporation.JP代表取締役・社長

コロナ禍の日韓交流

韓在豪 韓国国際交流財団東京事務所・所長

コロナ禍と在留韓国人の様々な物語

朴鍾暎 JH Media・代表

コロナ時代を生きる”日韓関係”—報道現場からの報告

朴真煥 BS-TBS報道制作局報道番組部「報道1930」・ディレクター

主催； 東北大学教育学研究科 東北韓国学フォーラム

韓国学中央研究院韓国学振興事業団海外韓国学萌芽型事業

日本東アジア実学研究会

オンライン開催 (参加費無料)

使用言語：韓国語

Webにて受け付け中

<https://forms.gle/WG+PXJduyFY3TQVcLA>

※応募後に送られてくるURLから、お時間になりましたらご参加ください。

Zoomのダウンロードを事前にお願います。(無料) 前日まで受付可能(定員100人)



TOHOKU
UNIVERSITY

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、われわれの暮らしを大きく様変わりさせた。特にパンデミックによる国際間の移動制限は、国外で暮らす外国人に深刻な問題をもたらしている。その真ただ中において、外国暮らしをすることの不自由さやそれを乗り越えるための工夫を語り合うセミナーである。今後の「withコロナ時代」に向けてどのように備えればよいかについて、いろいろな立場や視点から議論する。



伊藤亜人
東京大学名誉教授



李仁子
東北大学 准教授



尹喜燾
駐横浜総領事館 総領事



廉宗淳
e-Corporation.JP代表取締役・社長



韓在豪
韓国国際交流財団
東京事務所・所長



朴鍾暁
JH Media代表



朴眞煥
BS-TBS報道制作局報道番組部
「報道1930」ディレクター



金セッピール
人間文化研究機構
総合地球環境学研究所 特任助教



安鍾洙
漢陽大学 グローバル多
文化研究院 研究員